

(表I) 描画素材の表 (%)

分類	素材	一年保育				二年保育				三年保育			
		バス	えい	鉛筆	えい	バス	えい	鉛筆	えい	バス	えい	鉛筆	えい
技術性	容易	25	7	34	22	18	34	20	0	34	0	34	0
	普通	69	52	40	53	60	44	41	50	40	40	40	40
	困難	6	41	26	25	22	22	39	50	26	26	26	26
表現	容易	70	54	49	53	52	45	50	17	26	26	26	26
	普通	30	46	51	47	48	55	50	83	74	74	74	74
	困難	57	30	43	32	30	35	41	17	26	26	26	26
創造性	独立的	40	53	35	43	48	27	0	17	0	0	0	0
	他	3	17	22	25	22	38	59	66	74	74	74	74
	その他	89	76	88	89	84	86	82	58	58	100	100	100
興味	ない	12	24	12	11	16	14	18	42	0	0	0	0

描画活動をきらっていた子どもが構成活動になると喜んで参加することがある。①能力に關係なく表現出来、②優劣の差が簡単に認められない、③自由自在に表現出来るからである。

りも一応は与えてみて、子どもたちがそれらの素材といかに取りくんでゆくかということを見ることの方が大切だと思う。それと発達段階をよく理解して技術抵抗の大きい小さいをよく考え、技術抵抗の少ないものを与えすぎたため創造的な活動までゆがめられることのないよう気をつけねばならないと思う。

(表II) 構成素材の表

分類	素材	一年保育				二年保育				三年保育			
		画紙	厚紙	粘土	木工	画紙	厚紙	粘土	木工	画紙	厚紙	粘土	木工
技術性	容易	39	56	35	24	39	18	40	16	—	—	—	—
	普通	43	36	8	50	39	23	16	26	25	34	26	27
	困難	20	8	11	26	22	59	44	58	—	—	—	—
表現	容易	65	84	83	63	65	32	56	48	74	33	0	36
	普通	35	16	17	37	35	68	44	51	26	67	100	50
	困難	86	78	70	65	88	31	65	67	63	55	18	78
創造性	独立的	14	22	30	35	12	69	35	33	37	45	82	22
	他	40	52	45	30	42	32	21	20	58	25	0	40
	その他	25	32	41	50	14	35	70	70	0	33	34	50
興味	ない	87	90	90	80	81	54	87	74	67	66	83	73
興味	ない	13	10	10	20	19	46	13	26	33	34	17	27

# 幼稚園における共同製作

について

財団法人幼児研究所

馬場 俊子

(1) いづころから共同させたらよいか。

昭和三十二年五月〜三十三年三月の間に共同画を与えてみた変化の様子を示すと1表の通りである。この結果、みんなと仲よく仕事をするという経験をもたせるためには一年保育児には六月から二年保育児には一月頃から共同させたらよいと思う。三年保育児には共同はさせなくてもよいだろう。

(2) どんなグループ構成が適当か。

(イ) グループの分け方——もっともよいグループ分けというものはいくつには言えない。なぜなら、各テーマに応じて適当なグループ分けを考える必要があるからである。ただ、消極的なものばかりとか残りものばかりのグループができないように注意し、できるだけ仲よしグループにすることがより効果をあげたようだった。

(ロ) グループの人数——一年保育では三人〜八人のグループを二年保育では二人〜七人のグループを作って共同させてみた。成功度合をA・B・Cの三段階に分類して考え、人員別に成功度合を示すと2表の通りである。この表から一年保育では六人まで二年保育では四人までなら共同できるといってよいだろう。

1 表

	三年保育	二年保育	一年保育
5月			-用紙上に自分の領分を区切って思い思いに描く。
6月			-領分のうばいあいがなく明瞭に区切るものはほとんどみられなくなった。
7月			-お互いに交わりはじめた。
8月			
9月			-お互いの交わりは親密となり表現内容の関連があらわれはじめた。
10月			
11月		-自分の領分を区切って思い思いに描くにすぎない。	-用紙の一定方向より描こうとしはじめた。
12月			
1月		-お互いに交わりはじめた。	-グループ活動に加わらず一人ばっちで活動するものはほとんどいなくなった。
2月	領分をうばいあって全く共同しようとし	-表現内容の関連があらわれはじめたがなお、一人ばっちのものも多く、まとまった作品はできない。	-グループで話し合っ具体的描くものをきめることができるようになった。
3月	ない。		

(3) 幼児はいかに共同するか。  
 (4) 話し合いの時間と仕方—グループ分けして活動に入るまでの時間をみると表の通りであり、一年保育二年保育ともに五分後には大多数のものに分類してみると4表の通りであった。

2 表

(一年保育)				(二年保育)			
	A	B	C		A	B	C
3人	33	22	45	2人	22	22	56
4人	52	19	29	3人	48	15	37
5人	57	22	21	4人	46	21	33
6人	60	17	23	5人	17	33	50
7人	33	33	33	6人	14	29	57
8人	4	46	50	7人	0	0	100

A. 一応共同でできると思われるもの

B. みんなと一緒にという意識はもっているがまだ共同できないもの

C. まだ共同できないと思われるもの

3 表

分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11~15	16~20	その他
一年保育	11	9	20	11	29	4	3	1	1	3	4	0	4
二年保育	10	23	14	6	10	1	5	1	0	1	0	1	28

4 表

	A	B	C	D	E
一年保育	17	31	23	18	11
二年保育	12	20	20	19	29

- A. みんなで描こうと話し合ったもの  
 B. 最初の話し合いまたは描きはじめてからのみ話し合ったもの  
 C. テーマについての経験や知識、またそれから連想されるものについての話し合いをしたもの  
 D. テーマに関連のない語をしたもの  
 E. 全く話をしようとしなかったもの